

第 84 回大分県発明くふう展

作品説明書

記入不要

「作品名」

あけ缶

【作品の大きさ】 縦 (3)cm 横 (1, 5)cm 高さ(15)cm

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦勞した点など)

自販機等で売っているジュース缶などに付いているタブをあけるときの力の弱い弟が苦勞しているところを目にしたことがありました。また長いネイルなどを付けている人にも便利になるのではと思い考案しました。

＜特徴＞

タブから離れた部分を持って使用するほど少しの力であけることができる。

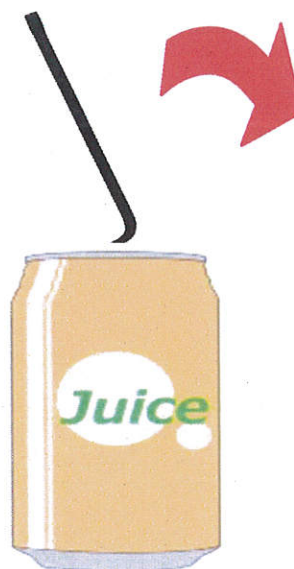
力の弱い子どもやご年配の方にぜひ利用してもらいたいです。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)

1,缶飲料のタブ部分に「あけ缶」を引っ掛ける

2,手前に倒す

3,あいたら「あけ缶」を外す



◆作品制作者◆

学校名	大分県立国東高等学校 (1 年)	氏 名	岩本蒼央
学校名	大分県立国東高等学校 (1 年)	氏 名	佐藤睦月
学校名	大分県立国東高等学校 (2 年)	氏 名	河野海斗

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送、FAX にて提出ください。

※ 植物・動物・食品・水等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。

※ 個人(一般の部)の方は、氏名のみご記入ください。